

【別紙様式】

石川県は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	白山室堂及び南竜山荘の宿泊事業に対する緊急支援		
総事業費 (千円)	20,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	20,000千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、全県的な人の流れの抑制のため、県からの要請により、新規の予約受付を停止した白山室堂及び南竜山荘の宿泊事業について、その継続を図り、白山室堂及び南竜山荘の宿泊事業の採算悪化による運営事業者が実施してきた自然環境の保全や山岳利用者の安全確保といった山小屋の基本的な役割を果たすことが困難になることによる悪影響を回避する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 運営管理費支援金：20,000千円（1事業者） （内訳）・白山室堂宿泊事業管理運営費 18,000千円 ・南竜山荘宿泊事業管理運営費 2,000千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 白山室堂宿泊事業を実施する者（（一財）白山観光協会）1者 南竜山荘宿泊事業を実施する者（（一財）白山市地域振興公社）1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 白山室堂及び南竜山荘の宿泊事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で採算が悪化しているが、白山室堂及び南竜山荘の宿泊事業の採算悪化は、運営事業者が実施してきた自然環境の保全や山岳利用者の安全確保といった山小屋の基本的な役割を果たすことが困難になるという形で悪影響を及ぼすため、白山室堂及び南竜山荘の宿泊事業の唯一の実施主体である（一財）白山観光協会および（一財）白山市地域振興公社）に対して、支援金を交付する。</p> <p>④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、白山室堂及び南竜山荘の宿泊事業の継続が図られることにより、山小屋の基本的な役割が維持され、自然環境の保全や山岳利用者の安全確保が継続して実施される。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>白山室堂、南竜山荘は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、県の要請により、7月31～9月30日に新規予約受付を停止した一方、山小屋の性質上、人件費の繁閑調整や食材費の調達の調整は困難であり、こうした影響で採算が悪化している。</p> <p>施設の管理者である（一財）白山観光協会および（一財）白山市地域振興公社）に対して運営管理費支援金を交付し、上記施設の運営の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		